

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

February / 10 / 2017 # 47

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

INDEX

- [1] 旬な話題、気になる話題
『受験シーズンですね』
 - [2] Pepeのひとりごと
『指導者、教育者として』
 - [3] おすすめ動画
『Bugler's Holiday by Leroy Anderson』
『H.Voxman - Selected Studies for Baritone Page-2』
 - [4] 演奏のヒント！
『テンポの速い曲の練習』
 - [5] 編集後記
-

[1] 旬な話題、気になる話題

『受験シーズンですね』

今、まさに受験シーズンですね。

いろいろな受験があると思いますが、入試のために楽器の演奏をする人も少なくないと思います。

受験をする人は、インフルエンザ対策をはじめ、体調管理にはしっかり気をつけてくださいね。

演奏をする人は、当日のことをいろいろと想定しての準備（練習）を

しっかりと挑んでください。

思った通りにいかないのが「本番当日」だと思います。
練習の時点でも、いつもよりもウォームアップの時間がない状態、
もしくは口が乾いている状態などなど、いろいろな条件下で演奏を
する経験をしておくと、いろいろな状況に対しての準備となると
思います。

ウォームアップ一つとっても、いろいろなパターンを準備して
おいて、その当日の条件に合わせたウォームアップをするように
しておくといいと思いますよ。

後悔のないよう、全力で挑んでくださいね！！

[2] Pepeのひとりごと

『指導者、教育者として』

ここ最近、指導者、教育者としてやるべきことについて、改めて
考えることがあります。

プロフェッショナルの音楽演奏の現場でも、持つべき技術、常識を
身につけていないままこの世界にいる人が少なからずいます
(残念ながら。泣)。

僕自身もそういうのを目のあたりにすることがあり、迷惑を被ること
があります。

その人はもうどうしようもないし、自分には関係がないので何を
やろうとかいう考えはないのですが、自分が関わっている生徒たちを、
そのような状態のままプロフェッショナルの現場に送ってはいけない
なあ、と改めて襟を正す気持ちになることが多くなっています。

その子の周りの人に迷惑をかけることのないような、音楽家として、
演奏家として、そして人として、それなりに立派な人になって
もらいたいと強く思っています。

そのためには、自分がしっかりしていないといけませんよね。;)
これからも自分の行動に恥じるところのないように、自分の背中を
堂々と見てもらいながら生きていこうと思います！

[3] おすすめ動画

『Bugler's Holiday by Leroy Anderson』

<https://www.youtube.com/watch?v=A5t-n3fDFTw&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=1>

今月1つめの動画は、NYP(New York Philharmonic)の金管メンバーによるトランペット・トリオの動画です（笑）。
こういうのも、楽しいですよ！ :)

いつか、こういうのもやってみたいなあ。 :)

『H.Voxman - Selected Studies for Baritone Page-2』
<https://www.youtube.com/watch?v=RXB1dqXBnGQ>

2つ目の動画は、僕のもので（笑）。
2015年の夏に大阪に引っ越してオーケストラ・プレイヤーとしての生活が始まってから、なかなか新しい動画を録ることができていませんでした。
自分の中でも何かやりたいという気持ちはずっとあったのですが、やっと、新しい活動を開始しましたよ！ ;)

以前にアメリカの人からのリクエストで3つだけ動画を録っていたエチュード（Euphonium）を、すべて録ることにしました～！ :D

空いてる日を利用して、2日ほど録ってみました。
頑張っ、計11個録りました～！

頻度はなんとも言えませんが、これからコツコツと録っていこうと思います！

[4] 演奏のヒント！

『テンポの速い曲の練習』

先月号の「連符の練習」を書いているときに、今月のここの内容を思いつきました。 :)

「連符の練習」の最後の方に「テンポを少しずつ上げていって」というところがありましたね（詳しくは先月のバックナンバーをご覧ください）。

テンポの速い曲の練習でも、ゆっくりなテンポから自分が演奏したいテンポまで、少しずつ練習するテンポを上げていって吹けるようにしていきます。

テンポを上げていく度合いは、その時の状態に応じて自由に設定してください。

あまりにも余裕がある時に1つずつ上げていくのは効率が良くないですし、「ちゃんと」吹けていないのにテンポを上げていくのもやってはいけません。

きちんと正確に吹けるようになってから次のステップへ進むようにしてくださいね。そうでないと、ゆっくりのテンポから練習をしている意味がなくなってしまいますよ。

ここでポイントを。

先月の連符の練習でも書きましたが、拍の頭のタイミングをしっかりと意識して、そのとき、そのタイミングのときにちゃんと「その音」を演奏できているかを必ずチェックしてください。

なんとなく吹き始めて、最後がなんとか収まれば吹けている、なんていう感じにならないように！

速いパッセージの途中の音の居場所をしっかりと意識してやってくださいね。

まずはそれを確実に意識できるテンポにまで落として練習していきましょう。

このようにやっていくと、どの場所が一番難しいのか、どの場所が間に合っていないのか、などがよくわかってきます。

テンポで吹けないからと言って、ただがむしゃらに速めに吹くことをしてもいけないですよ。

どこがどのくらい遅れていて、どこが間に合っているのかをしっかりと把握してから練習して修正していかないとはいけません。

最後にもう一つ。

ゆっくりのテンポから自分の演奏したいテンポまで上げていくときに、自分の演奏したいテンポの1つか2つ上のテンポまで練習では上げてみましょう。

そして、その後ちゃんと自分の演奏したいテンポでもう一度練習をしてください。

そうすると、今まで速いと感じていたテンポが速いとあまり感じられなくて、頭の中にきれいに整理されて収まりますよ。 ;)

全国各地でインフルエンザが流行っているようですね。
我が家は、今年も（今のところは）誰もインフルエンザに
なることなく、元気に過ごしています。

しかし、油断は禁物！

これからも手洗い、うがいを徹底してやって、予防に努めます。

まだまだ寒い日が続くようですが、寒さに負けず、みなさんが
毎日を笑顔で過ごせますように！！

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

info@pepeabe.com

◎阿部竜之介 『Pepeの視点』

のバックナンバー、配信停止はこちら

<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>